

ボタン付けインデキサー

Model U-4008-LK (本縫頭部仕様)

Model U-4008-MB (環縫頭部仕様)



http://www.yuhomac.com



http://www.yuhomac.com

ボタン付けインデキサー

本縫頭部仕様 Model U-4008-LK

環縫頭部仕様 Model U-4008-MB

### オプション

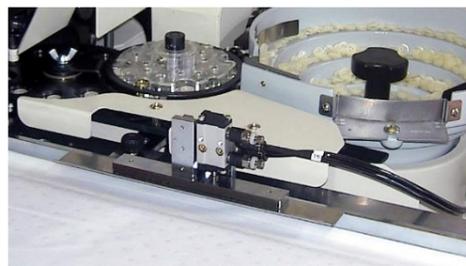
#### ★キーパー装置

クランプ位置をワンタッチで最適な位置に移動させることが可能な、ユニークなクランプ装置。左右各 1 個のセットで取り付けて使用します。



#### ★素材ガイド装置

フロントエッジをアイロン処理無しの手折り作業で行うケースなどで、パキューム吸引だけでは素材が安定しない場合、この装置を追加することで、安定した縫いを実現することが出来ます。



#### ★ボタン浮かし装置

シャツのボタン付けにおいて、ボタンの掛け外しが容易に行えるよう、ボタンを浮かして付けるご要望が多く、特に海外のユーザー様からは必ずご要望があります。こうしたニーズにお応えする為、ボタン 1 個毎に自動でワイヤー式浮かし装置を出し入れます。全自動フィーダー装置付きボタン付けマシンにも、全く支障なく作動する事ができ、糸浮かし量も自由に設定が可能です。



#### ★針元押え装置

### 【仕様】

★ 使用頭部	本縫い	JUKI LK-1903BN/BR35
	単環縫い	JUKI MB-1800A/BR10
★ 最高縫い速度	本縫い	2,700 rpm (常用 2,000 rpm)
	単環縫い	1,800 rpm (常用 1,600 rpm)
★ 使用針	本縫い	DP x 17 #14 (標準)
	単環縫い	TQ x 7 #14 (標準)
★ プレート送り方式	パルスモーター(最小送り単位 1 mm)	
★ 総送り量	720 mm	
★ 送り方向	紳士用	右→左
	婦人用	左→右
★ 記憶パターン数	標準 20 パターン (増設可能)	
★ ボタン付け個数	12 個まで	
★ 第一ボタンまでの寸法	1 ~ 220 mm	
★ ボタン間隔	自由	
★ 予備ボタンの間隔	自由	
★ テーブル高さ	950 mm	
★ 消費電力	200 V / AC 950 VA	
★ 消費エア	0.5 MPa, 10nl / min.	
★ 本体寸法 (mm)	W 1,800 x D 900 x H 1,200 mm	

### 【主な装備】

- ★ ダイレクトドライブマシン頭部
- ★ 強力パキュームプレート
- ★ 左端素材受け装置(スタッカー受け台)
- ★ 紳士用・婦人用切替センサー
- ★ 糸切れ検知装置(T.B.D.)
- ★ ボタン検知装置
- ★ 予備ボタン付け機構
- ★ 紳士/婦人 スタッカー装置
- ★ 液晶タッチパネル表示器
- ★ 下糸カウンター
- ★ エアーガン

### 【能力】

- ★ ボタン 5 個付け 2,000 枚/8h  
(100 mm 間隔 x 16 針として)

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

●製造元  株式会社 友縫機械 since 1968

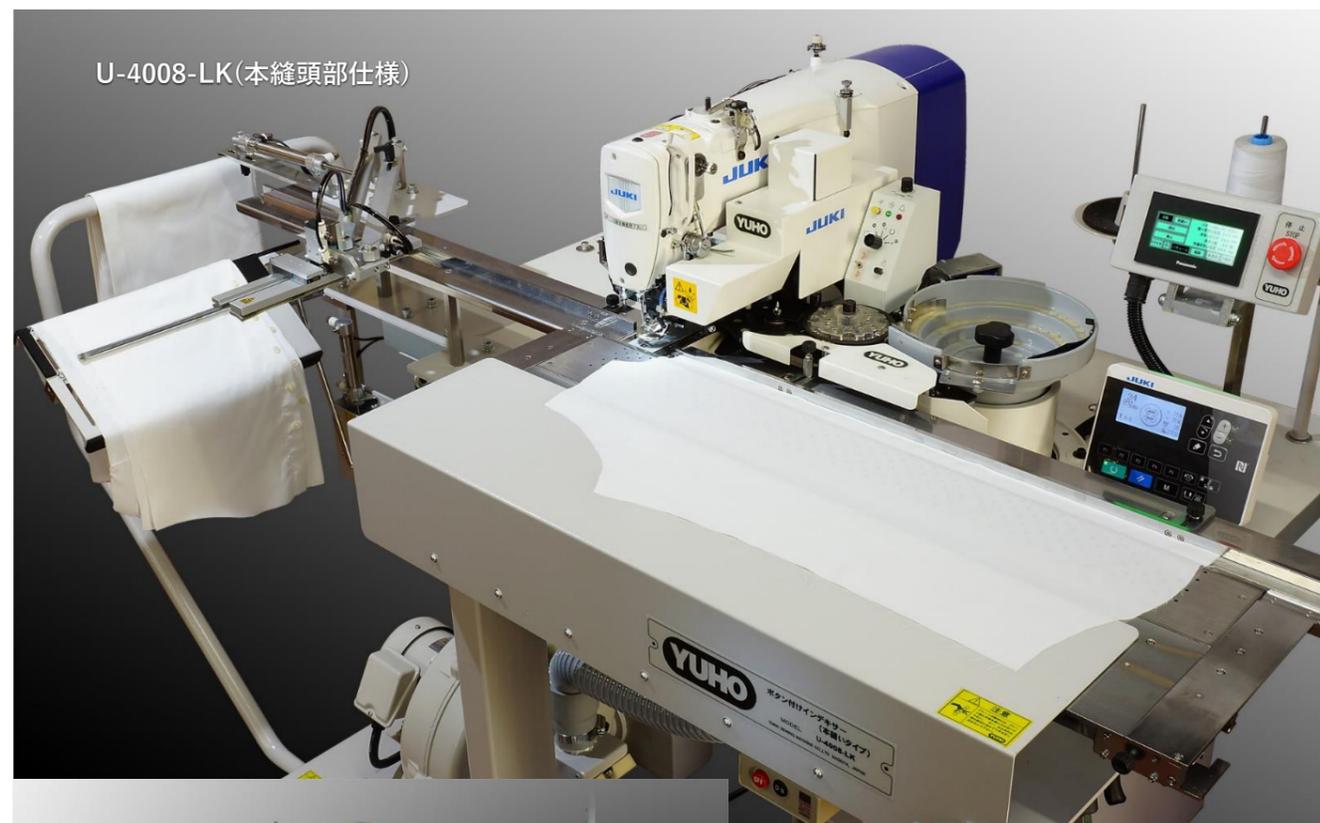
〒451-0053 名古屋市西区枇杷島 5 丁目 3 番 1 号

Tel: 052-522-6276

Fax: 052-531-9270

Email: yuho@yuhomac.com

URL: http://www.yuhomac.com



U-4008-LK(本縫頭部仕様)



U-4008-MB(環縫頭部仕様)

★本縫い頭部  
JUKI LK-1903BN/BR35

★単環縫い頭部  
JUKI MB-1800A/BR10

素材をただ置くだけの簡単操作で、  
正確、迅速なボタン付け。

予備ボタン付け、異なるタイプのボタンの  
手差し供給等、様々なニーズに対応。

### 同梱ソフトウェア FP Data 7

 ユーザー様の自動機に問題が発生した場合、このソフトウェアをインストールした PC と自動機を、同梱の USB ケーブルで接続することにより、メーカーが自動機のステータスを詳細にモニターすることが可能になり、より迅速、的確なテクニカルサポートを可能にします。



YUHO SEWING MACHINE

作成 2020.11

**YUHO**

ボタン付けインデキサー

Model U-4008-LK

(本縫頭部仕様)

Model U-4008-MB

(環縫頭部仕様)



マシン頭部に JUKI LK-1903BN/BR35(本縫い)、  
JUKI MB-1800A/BR10(環縫い)を採用

本縫い仕様のマシン頭部には LK-1903BN/BR35 を採用、最高 2,700 rpm の高速頭部と、ボタン供給能力の高いボタンフィーダーを搭載。遮断機構の無い、静かでメンテナンスフリーの頭部は、縫い終りでの止め縫いにより、ほつれの無い高品質なボタン付けを実現しています。

環縫い仕様では MB-1800A/BR10 を搭載。送りの電子制御化と共に、ダイレクトドライブ方式を採用、ドライヘッドにより製品の汚れを無くし、糸切り残量が少なく、ほつれ防止に二重の糸結び機能を備えています。高速化、送り精度の向上等、更に性能アップが図られたマシン頭部です。(最高 1,800 rpm)

操作はテーブル上に素材を置くだけ

素材セットはテーブル上に身頃を置くだけの大変簡単な作業のみ。左右の位置決めも不要なため、セット作業に時間がかからず、高効率が得られます。



紳士用、婦人用の 2 個の光電センサーが、素材端を自動検知し、第一ボタンの位置からボタンの間隔、ボタンの穴数を高精度に割り出し、ボタン付けを行います。

紳士用身頃は右から左に素材を送り、婦人用身頃は左から右に送られ、どちらの場合もスタッカー装置に

より完璧な積み重ねを行います。また、第一ボタンの位置をマシン押え下にセットすれば、即縫いスタートでの運転も可能。総て全自動で処理を行います。



紳士用身頃



婦人用身頃

身頃上端から距離の短いボタン付けも自在

従来の、身頃上下両端を保持する機構では、第一ボタンの位置が上端より短いボタン付けはできませんでした。本機では強力なバキュームプレートにセットされた身頃の素材端を、光電センサーが自動検知し、第一ボタンの位置まで送り、ボタン付けを行うため、長さの制約が全く無く、自由に設定が行えます。最近のクールビズ仕様に最適な機構となっています。

強力な吸引装備のバキュームプレート

強力な吸引を備えた可動式プレートは、折りじわやステッチによる湾曲したフロントエッジのセットも難なく行

え、正確な寸法でのボタン付けが可能。パルスモーター送りにより、1 mm 単位の高精度なボタン付けを確実にいきます。また、完成品などの重い素材の場合は、オプションのキーパー装置併用により、完璧な送りを行うことができます。

紳士、婦人両用スタッカー装置

紳士用、婦人用共に左端素材受け装置が有効に働き、大量の積み重ねが完璧に行われます。紳士/婦人仕様の切替えも総てワンタッチで行われ、煩わしい調整等は一切不要です。

液晶タッチパネルの採用で、紳士用・婦人用の切替もワンタッチ！



第一ボタンまでの寸法、ボタン間隔、予備ボタンまでの間隔、予備ボタンの有無、ボタンの数、下糸カウンター、パターン No.などが同一画面に表示され、パラメーター選択や数値入力は画面タッチで簡単に行えます。

その他、運転に必要な紳士/婦人の切替、ミシン、バキューム、スタッカー等の ON/OFF などが簡単に選択できます。このような各設定内容は、20 パターンまで記憶し、ワンタッチで呼び出せます。

下糸の残量ゼロ時には赤色警告画面と共に運転を自動停止します。糸切れ時の自動停止及び再スタートや、様々な補修・メンテナンス用のページを用意し、多彩な機能を容易に使いこなすことが出来る UI となっています。

フロントエッジからのボタン位置を正確に設定

フロントエッジからボタン位置までの寸法は、5 mm から 25 mm まで正確に設定できます。紳士用、婦人用

の位置決めガイドの左右のつまみ一つで前後移動が行え、目印になるメジャーに合わせ、簡単に調節することが可能です。



予備ボタン付けも同時に可能

最大 720 mm の送り量範囲内で、予備ボタン付けを自動で行うことが可能です。予備ボタンの有無、および最終ボタンの位置から予備ボタンまでの寸法も設定できます。

ボタン検知装置



運転中にボタンキャリアでボタンの供給ミスが生じた場合、ボタンつまみ足装置でのボタン有無を検知し、自動で運転を一旦停止します。その場合、ボタンフィーダーで改めてボタンを供給し、スタートペダルで残りの動作を再スタートさせ、スタッカーで積み重ねまで行うため、ロスタイムを最小限にとどめることができます。

ボタン間隔が自由自在

ボタン間隔は、等間隔で 20 パターンまで記憶できます。また、ボタン間隔が 1 か所毎に異なる不等間隔も、1 か所毎に間隔を入力して自在に設定することが出来

ます。こうした不等間隔のパターンも、別途 20 パターンまで記憶することが可能。

手動	即縫	パターンNo ** 運転中			
紳士		***	***	***	***
婦人		***	***	***	***
***R	バキューム	補修	各設定	P選択	

糸切れ検知装置

糸切れ検知装置 (T.B.D.) を装備。糸切れ発生時には即時に運転を停止し、素材を戻す・進めるを自由に選択し、再スタートが可能のため、無駄な作業を大幅に省くことができます。



手差し機能

種類の異なるボタンを少数使用するケースでは、ボタンフィーダーを止めて手差しでボタンをセットすることが出来ます。その際の身頃の送りは、ボタン数及びボタン間隔を液晶画面の設定値で自動で制御を行うことが可能です。

メンテナンス性に万全の配慮



液晶画面の各種メンテナンス用メニューにより、ボタンの間隔寸法の微調整や、送りスピードの変更など、必要な設定や調整を精密・効果的に行うことを可能にしています。

ミシンの保守・点検時は、本体のプレートの一部がワンタッチで脱着できるため、マシン頭部を容易に起すことが可能。メンテナンス性にも万全な配慮がなされています。